

(別紙4(2))

事業所名 グループホームかしょうの里  
作成日: 平成 26年 8月 6日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を基に、管理者・全職員日々取り組みをしているが、理念の持つ意味についての具体的な話し合いの機会が乏しい。	管理者・職員の理念を基にした統一したケアに向けての話し合いをおこないたい。	朝の申し送りのときなどに、理念を基にしたケアについて、職員間で話し合いを持ち、又ミーティングの時間に確認する。	12か月
2	4	地域の方や行政より参加メンバーに加わって頂いて、年6回運営推進会議が行われているが、行事と一緒に行われることも多い。会議メンバーより各種	会議の目的を伝え、サービス向上に向けての話し合いがされるよう働きかけ、会議の内容が活かされるような双方向的な会議を行いたい。	運営推進会議で利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いをおこなっているので、そこでの意見をサービス向上に活かすように情報提供をし、話し合い検討を行うようにする。	12か月
3	6	虐待や身体拘束については、拘束禁止の具体的行為や緊急止むを得ない場合の対策などについて、話し合いやマニュアル作りをしているが危険防止の為に施錠をしている。	安全を確保した自由な暮らしについて日々のケアでも話し合い、玄関の施錠を含め、身体拘束をしないケアの共通理解と実践に向けた取り組みを行いたい。	虐待や身体拘束について日々のケアでも話し合い、具体的事例を基にするなどして玄関の施錠を含め、身体拘束をしないケアの共通理解と実践に向けて、取り組みを行う。	6か月
4	26	利用開始時に家族・本人よりの聞き取りを行い、アセスメントを基に介護計画が作成されている。変化の情報はミーティング等で話し合っているが記録がプランと一体化されていないものがある。	モニタリングの評価を記録し、職員とプラン内容の共有化を図るとともに、プランに添った記録となるように介護記録の一体化を図りたい。	職員とプランについて密に話し合い、モニタリングの評価をプランに活かし、プラン内容の共有化を図ることによって、プランと一体化した介護記録となるようにしたい。	6か月
5	54	居室にはベッド・衣装箱が用意されて、家族の写真や好みの洋服が壁に掛けられている。掃除され清潔感が感じられるが、暮らしをしていた家庭の雰囲気となるような居室づくりの工夫が要ると思われる。	利用者が暮らしていた家庭の雰囲気となるような居室づくりを工夫をしたい。	清潔感は保持しつつも、家庭的な雰囲気が出るようにその方の好みの壁掛けやカレンダーなどを室内に掛け、又色紙や写真などもあったら飾るなど温かい雰囲気づくりをするように取り組む。	12か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。